

人を創る 京都の知恵

私たち京都府教育委員会は、府民の教育に対する高い関心と大きな期待に応えるため、地域の課題に応じた京都府ならではの人づくりの取組を進めています。

学力の充実・向上と個性や能力の伸長を図る教育の推進

「もうすぐ1年生」体験入学

- ◆新1年生が小学校に入学してからの生活をスムーズに送れるようにするため、小学校体験入学の取組を広げます。

22年度
新規！



「ことばの力」の育成

- ◆学力の基盤となる「ことばの力」の育成を図るため、小学校入学前から高校までを見通し、社会総がかりの取組を進めます。

『ことばの力』育成
プログラムの開発



『ことばの力』
育成
プロジェクト

家庭で育てる
「ことばの力」

学校図書館
機能の充実



中1振り返り集中学習～ふりスタ～ チャレンジ学習

- ◆中学1年生の早い時期に小学校の基礎基本を徹底することにより学習のつまずきの解消を図るとともに、各種の検定等へのチャレンジを通じて学習意欲の向上を図ります。



子どものための京都式少人数教育

- ◆市町村が子どもや学校の状況に応じて少人数教育の手法を選択できる「子どものための京都式少人数教育」を、全国に先駆けて実施しています。

少人数授業

ティームティーチング

少人数学級

から自由に選択



22年度
増員！

今年度、全小学校において30人程度で教育活動ができる体制が実現し、今後は中学校への拡充を目指します。

まなびアドバイザー

- ◆教育と福祉の両面から子どもや家庭への支援を行う「まなびアドバイザー」を、全国に先んじて配置。児童生徒の基本的な生活習慣の確立と、学習習慣の定着を図ります。

22年度
増員！

中学校

社会福祉士等の
専門家による関係機関との
ネットワーク構築、生徒・
保護者に対する支援・相談

小学校

退職教職員等による
子どもの学習支援、
学習・生活習慣の確立に
向けた保護者への支援

学力の充実・向上と個性や能力の伸長を図る教育の推進

特別支援学校の新設

- ◆府立宇治支援学校の新設（23年4月開校）に向け、着実に準備を進めます。

京都府スーパーサポートセンターを整備し、府内一円の特別支援教育を牽引する学校として、障害のある子どもについての専門的な相談・研究・研修支援を行います。



22年4月に全国で初めて高校と同一敷地内に開校した八幡支援学校では、高校生との日常的な交流を進めています。

「大学の先生に学ぼう」 ～ 京大との連携 ～

22年度
新規！

- ◆優れた人的・物的資源を有する京都大学との連携を進めることにより、子どもたちの知的好奇心や探求心を高めます。

- ・大学の研究者による出前授業
- ・中学・高校生「物理グランプリ」「数学グランプリ」の開催
- ・最先端の科学技術に触れる教員研修

京都大学と体系的・組織的なネットワークを構築することにより、大学連携の新たなモデルを目指します。



22年度
新規！

京都ならではの環境教育

高校生等への修学支援

- ◆経済的な理由で修学を断念することがないよう、修学資金の貸与、通学費の補助などにより、高校生の修学を支援します。

- ◆京都議定書誕生の地として、「京都府高校生環境サミット」の開催などにより、府立高校における環境教育や環境保全活動の取組を支援します。



豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育の充実

京の子ども 明日へのとびら

- ◆京都の英知を結集して京の子どもたちにおくる生き方応援メッセージ集「京の子ども明日へのとびら」。
- 京都ゆかりの文化人等の多彩な執筆陣による授業を行うなど、学校での効果的な活用を図ります。



心のサポートの充実

- ◆相談体制や不登校対策の充実を図るとともに、今年度は、学校裏サイトのネット監視など、携帯電話等によるインターネット上のいじめなどのトラブルから子どもを守るための対策を進めます。

22年度
新規！

京の子ども元気なからだスタンダード

- ◆個々の子どもたちの運動や身体動作の獲得状況を誰もが簡単に把握することができる指標「京の子ども元気なからだスタンダード」を学校・家庭・地域等において活用し、子どもたちの実態に応じた体力向上を図ります。



府民の信頼を高める学校づくり



未来の教員サポート

- ◆大学と連携した「教員養成サポートセミナー」や「教師力養成講座」を実施し、より実践力の高い人材を育成・確保します。

単位制履修制度・出前講座（教員研修）

- ◆教員や学校現場のニーズに的確に応える研修を実施します。
 - ・教員が個々のライフステージに応じて必要な研修を計画的に受講することができる「単位制履修制度」を拡充します。
 - ・教員が現場を離れることなく放課後に学校等で研修が受けられると好評の「出前講座」を一層充実します。



教員の子ともと向き合う時間の確保

- ◆教員の子ともと向き合う時間を確保するため、教職員を支援する体制の充実を図ります。

- ・重大事案発生時に学校をサポートする「京都府学校危機支援チーム」の能力向上を図ります。
- ・府総合教育センターにアドバイザーを配置し、学校が抱える教育問題への助言や教材開発のアドバイスなどを行います。
- ・中学校・高校の運動部へ地域のスポーツ指導者を派遣します。

府立学校の校舎整備

- ◆子どもの個性や能力を伸ばす特色ある学校づくりの一環として、府立学校の校舎整備を進めます。

22年度
新規！

- ・府内初の「スポーツ健康科学科」を開設した府立乙訓高校において、雨天練習場を整備します。
- ・府立園部高校において、中高一貫教育のさらなる充実に向けて、校舎を整備します。



豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育の充実

古典の日～朗読・暗誦大会～



- ◆子どもたちが古典に親しみ、日本語の美しさを感じることができるよう、古典作品や地域に伝わる昔話などの朗読・暗誦大会を開催します。



文化の力をはぐくむ「京育」

- ◆府立高校の文化系部活動の活性化と、高校生による小・中学生への京都の文化の継承に取り組み、平成23年に開催される国民文化祭の成功につなげます。



家庭・地域社会の教育力の向上

京のまなび教室

- ◆市町村が放課後や土曜日に子どもの居場所として開設する、学習活動やスポーツ・文化体験・異世代交流等の場「京のまなび教室」の充実を図ります。



親のための応援塾

22年度
拡充!

- ◆小学校入学前の子どもを持つ保護者が、子育ての不安や悩みを、先輩保護者との交流を通して語り合い、分かち合う「親のための応援塾」。府内全小学校PTAで開催されています。PTAが主体となって親同士で支え合う取組が、校種をこえてさらに広がるよう支援します。



私たち地域コーディネーターが、「地域の人の持つ力」と「学校のニーズ」を調整し、より効果的な支援へとつなげます。「親のための応援塾」や「京のまなび教室」とも連携していきます。

地域で支える学校教育

- ◆学校を核として社会総がかりで子どもをはぐくむため、地域の方々に学校の教育活動を支援していただく「学校支援地域本部」の体制整備を進めます。



学習支援



読書支援



環境美化



登下校安全指導



国民文化祭・京都2011
PR隊長まゆまる

文化の感動
京都国文祭

■京都府教育委員会■

平成22年7月
京都府教育庁管理部総務企画課

電話 075-414-5707
<http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/>